

# 大久野島ビジターセンター便り

Vol.73 (H28.7.2)

例年に比べると今年の梅雨はよく雨が降りますね。島内でも土砂が崩れている場所や雨水がたくさん染み出てきている場所、たまっている場所があり、雨が多かったことを物語っています。一方で、天気の良い日は日差しが強く、もうそろそろ梅雨明けかな？と思う日も多くなってきました。

島に生息しているアナウサギたちは、日差しの強く気温が上がるこの時期は、涼しい木陰や巣穴に入って避暑しています。「たくさんいるウサギを見に来たのに少ないのがっかりだ。」といった声をよく聞きますが、ウサギたちは暑さが苦手なので、夏場の日中に来られる方はご注意ください。島にはウサギだけでなく色々な生き物もたくさん生息しているので、その日の天候や状況を楽しんで、違う大久野島の楽しみ方をするのもよいかもしれませんね！

今回は、夏の大久野島の楽しみ方をみなさんにご紹介させていただきます。

## 夏の大久野島を楽しもう！



### 【スナガニ(2016.6.28)】

- ・島では海水浴場や東海岸に生息しています。自然海岸が減ったことにより住む場所がなくなり、広島県の準絶滅危惧種に指定されています。
- ・足が速く、何かの気配を感じるとすぐに巣穴に逃げ込むので、英語では「Ghost crab(幽霊ガニ)」と呼ばれています。
- ・深さ 30 cm程の穴を掘り、その中で過ごしています。どうしても観察したい方はスタッフまで声を掛けてくださいね！



### 【打ち上げられたゴミ(2016.6.28)】

- ・6月26日に地元の方々が海岸清掃したばかりですが、すでにゴミが打ちあがっていました。
- ・ゴミ拾いをしてビジターセンターに持ってきていただくとクラフト体験が出来ます。これから海水浴シーズンになります。是非、砂浜をきれいにして帰ってくださいね！（ゴミ拾いを始める際はスタッフまで声をかけてください）



クラフトは、木の  
実やいらなくなっ  
たものを再利用し  
て作っているよ！



### 【アマモを食べるアナウサギ(2016.6.28)】

- ・海水浴場が縄張りのウサギたちは、砂浜に打ちあがったアマモをしばしば食べて暮らしています。
- ・アマモは海藻ではなくて、海に生える草なので、草食動物のウサギでも食べることが出来ます。



### 【ヒラタクワガタ(2016.5.31)】

- ・大久野島で初めて確認しました。飛行能力はあまりないので、島で繁殖しているのかもしれない。
- ・運がよければ、島で出会えるかもしれませんね。

## お知らせ

大久野島ビジターセンターでは、「忠海の動植物写真展～絶滅危惧種・外来生物を知ろう！～」を館内レクチャールームで開催しています。

忠海歴史民俗研究会のみなさんが地元で撮りためられた絶滅危惧種等の写真や近年問題となっている外来生物の写真、資料を展示致しております。期間中には、絶滅危惧種や外来生物のことをより知っていただけるようなクラフト体験を実施する予定ですので、島にお越しの際には是非大久野島ビジターセンターにお立ち寄りください！



【ツマグロキチョウ(環境省絶滅危惧ⅠB類)】



【ヌートリア(特定外来生物)】

## 忠海の動植物写真展

～絶滅危惧種・外来生物を知ろう！～

期 間	平成28年6月18日 ～ 平成28年10月31日
会 場	大久野島ビジターセンター レクチャールーム内
入 館 料	無料
開館時間	9時～16時
休 館 日	毎週水曜日

○絶滅危惧種 6点、準絶滅危惧種 8点、広島県希少種 2点の写真と資料

○外来生物の写真と資料

○忠海の生き物、野鳥の写真

○展示期間中に特別クラフト体験を開催致します。(予約制となっております。お問い合わせください)

大久野島ビジターセンター便り vol. 73 H28. 7. 2 発行  
発行・編集：大久野島ビジターセンター  
〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島  
電話・FAX：(0846) 26-0100  
開館：9:00～16:00 休館日：水曜日（1-2月は水・木）  
お問い合わせなどはこちらまで 担当 馬場